次の文章を読み、問いに答えなさい。

さて次の年、帝の御果ての日にあたりて、殿上人ども御服脱がむとて、河原に出でたりけるところに、 良峯宗貞は深草天皇の近臣なり。蔵人頭になりにける時、帝におくれ奉りければ、①やがて「頭おろしてけり。いづくともなく」とない。 おこなひありきけり。初瀬山にて、妻、行きあひたりけれども、 あらはれず。清水にては小町にあやめられて、逃げにけり。

みな人は花の衣になりにけり苦の袂よ乾きだにせよ

ぬるに、見えざりけり。 とよみて、柏の葉に書きて、②あやしき童して、さし置かせたりけり。取りて見るに、臭少将の手に見なして、「いづら」とて使をたづ

問一 傍線部①「やがて」、②「あやしき童」の意味をそれぞれ選び、 記号で答えなさい。

ア その後

1

やがて

、 その後 イ こっそりと

ウ すぐに エ そのうち

② あやしき童

ア

不審な子ども イ みすぼらしい子ども

ウ 利発な子ども エ 愚かな子ども

問 解一答

1

ウ

2

1